



スーパー耐久シリーズ2011 第4戦 スーパー耐久・鈴鹿300km

公式予選・公式車検 2011年10月22日（土）
 決勝 2011年10月23日（日）

コース：鈴鹿サーキット

天候：（予選・決勝）晴れ・晴れ

路面コンディション：（予選）セミDRY （決勝）DRY

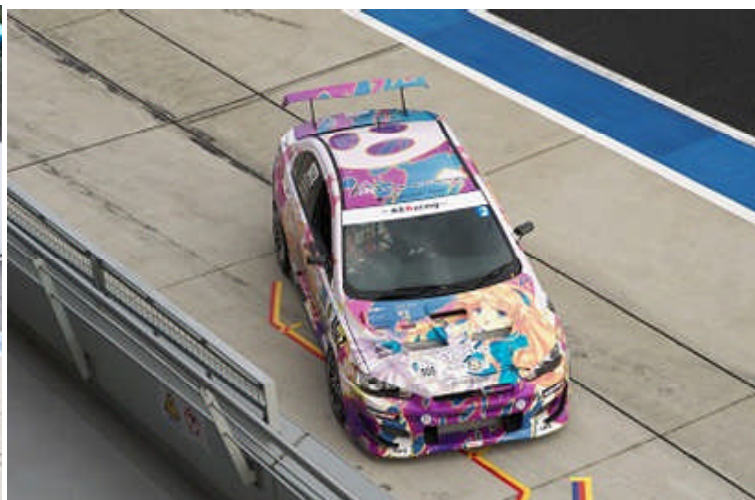
チーム：KYOSHOアリスモーターズ ランサーX

ドライバー：田ヶ原章蔵 / 白坂卓也



スーパー耐久シリーズの第4戦が鈴鹿サーキットで開催されました。10月21日（金）練習走行、22日（土）予選、23日（日）決勝と2DAYによるレースとなりました。また併設のFIA・WTCCが開催される当会場は観客動員数も通常のスーパー耐久とは桁違いな事が予想された。

カラーリングチェンジと大幅な軽量化が加えられたKYOSHO アリスモーターズ 505号車。エアロパーツも一新され見た目はもちろん、戦闘力がどれほどUPしたのかが楽しみな一戦となりました。



■ 練習走行 10月21日

今回はスポット参戦をS耐第4戦鈴鹿はスポット参戦を原則廃止とされ、全出走台数は控えめな33台。Aドライバー田ヶ原選手とBドライバー白坂選手が1時間づつドライブした練習走行。田ヶ原選手先行だった為、走行後白坂選手にフィーリングが伝えられます。トラブル皆無の練習走行後、チームメカニック、ドライバー共に予選への手ごたえを感じさせるコメントが。

「明らかにストレートスピードが速くなっている」

軽量化が功を奏し車速が伸びているのです。しかし、それと共に浮き出てきた次への課題。それは足周りのセッティング。作り込んでいく上で、昨日今日で解決しない問題ではあるが次戦に向けてドライバーより現状と今後の要望がメカニックに伝えられます。



■ 決勝 スタート10:00

前夜に残った雨がわずかに残る路面で32台のマシンがスタートを切りました。

スタートドライバーは白坂選手。無事、車両を送り出しモニターの前で全員控えていると1LAP目でありながらピットレーンに戻ってくる505号車の画像が映ります。車両には明らかにクラッシュの痕跡が。

1周目のヘアピンでパワステオイルのホースが抜けオイル漏れになり、自身のオイルをリアタイヤで踏みスピンしそのまま後続車と接触。コース上はシケインでのST-4クラスのクラッシュにより2周にわたりセーフティカーが入るとい物々しい雰囲気。

PITINによりメカニックの懸命な修復作業が行われましたが、残念ながらダメージがリタイヤを選択せざるえない結果となりました。

応援のを頂いておりましたスポンサー様、並びにファンの皆様に大変申し訳ない結果となってしまいました。次戦、最終戦に向けてこの先一ヶ月間は正念場です。

何とぞ暖かい応援を賜れますよう、ご声援よろしくお願い申し上げます。



1:CarNO.3	エンドレス・アドバン・コルトスピードX	51LAP	2:05'25.678
3:CarNO.20	RSオガワADVANランサー	50LAP	2:03'38.548
2:CarNO.26	エンドレス アドバン OCE ランサー	49LAP	2:04'39.413

リタイヤ： **KYOSHOアリスモータースランサーX** **NO TIME**

レース後コメント

◆星名代表

いつも "KYOSHO アリスモーターズ" を応援頂きましてありがとうございます。岡山戦をお休みして軽量化をはじめ、戦闘力アップをして望んだ鈴鹿戦でした。

結果はみなさんご存知の通り、オープンニングラップでのクラッシュによるリタイアに終わりました。予選・フリー走行と順調にペースアップして他のチームからもEVO Xとして速さの頭角を表してきたマシンに評価も頂いてただけに非常に惜しい結果です。原因はマシンのマイナートラブルによるものですが、マシン開発には必ず通る道です。1つ1つ弱点を克服しつつ、まだまだ上位を狙っていきますので今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

◆田ヶ原章蔵選手

残念です。ですがコンピューターのセッティングもきちんとメカニックさんが出来るようになり車両開発がかなり進みました。まだまだ上位とは差がありますがどんどん進化していく車両がこれからも楽しみです。残り2戦頑張りますので引き続きの応援宜しくお願い申し上げます。

◆白坂卓也選手

「決勝でのマシントラブルは本当に残念ですが、予選では今季最上位を獲得でき、今まで以上にマシンの速さが上がった事を確実に感じる事が出来ました。次戦、茂木では今回の速さを結果に繋げられるように頑張ります！応援、ありがとうございました。」

